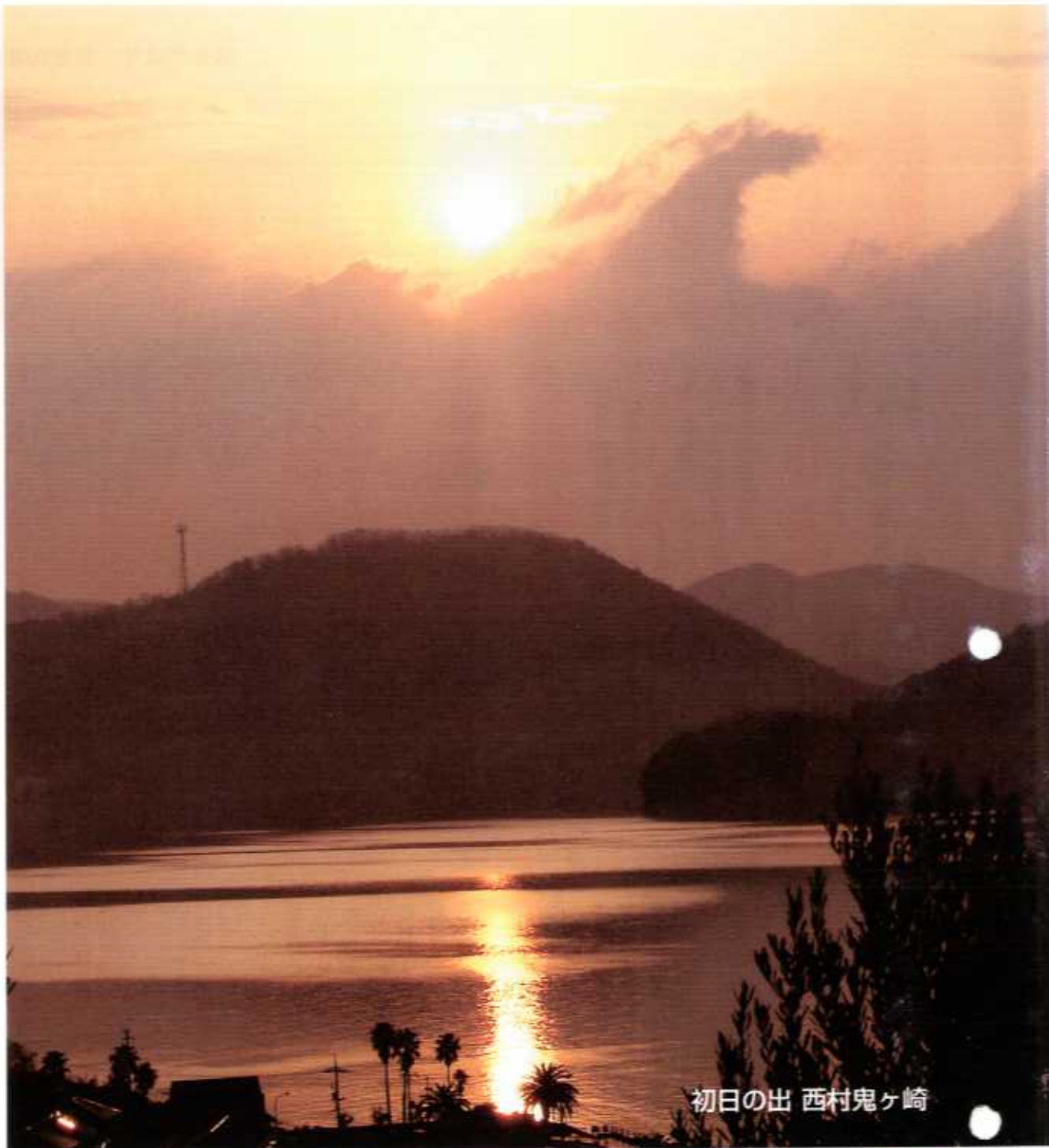




しおりべししま町



初日の出 西村鬼ヶ崎

議会だより

2

2007年 No.3

平成19年2月1日発行

- 審議議案 P2
内海中学校校舎建設工事請負契約
一般会計補正予算など
- 一般質問 P3~7
14名の議員が質問
- 委員会活動報告 P8~9

■発行/小豆島町議会 ■編集/小豆島町議会広報編集委員会

〒761-4388 香川県小豆郡小豆島町池田2100-4 TEL(0879)75-1100 FAX(0879)75-0108

内海中学校新校舎建設(着工)

審議した主な議案

第3回臨時会を11月13日に開き、一般会計補正予算、工事請負契約の議案が提案され、原案どおり可決しました。

第3回定例会を12月19日、22日に開き、第1日目は一般質問、答弁が行われ、新規条例、工事請負契約などの6議案が提案されました。新規条例2件はそれぞれ関係常任委員会に付託しました。

第2日目は、付託議案の採択や平成18年度各会計補正予算など2件、議長提出による「農業委員会委員の推薦」、議員発議による「平和の町小豆島町宣言」決議1件が提案され、原案どおり可決しました。

なお、9月開催の第2回定例会で、決算特別委員会に付託した「平成17年度決算認定」については、決算特別委員長から審査報告を受けた後、質疑・討論・採択を行い、賛成多数により認定しました。

第3回臨時会

一般会計補正予算

内海中学校校舎建設に伴い、同事業が2カ年にわたることから、期間を平成19年度、限度額は7億8000万円とする債務負担行為を新たに決めました。

工事請負契約

工事名
内海中学校校舎建設工事
工事概要

校舎棟

鉄筋コンクリート造
一部鉄骨造3階建
建築面積2289.45㎡
延べ面積5371.04㎡
契約金額
7億9065万円
契約相手
株式会社奥村組四国支店

第3回定例会

平成17年度決算 (意見を付けて)認定

平成17年度内海町、池田町及び小豆島町歳入歳出決

算認定については、町の理事者や監査委員の出席を求め、提出された資料に基づいて、町政全般にわたって審査(4日間)した結果、意見をつけて認定するものと決定しました。

議会推薦の審査委員を選出

現在の小豆島町農委委員会は、12月19日をもって任期満了となりましたので、議会から推薦する4人を選び、町長に推薦しました。

推薦した委員は、次の皆さんです。

- 秋長 正幸氏(馬 木)
- 藤本 享三氏(神懸通)
- 森口 久士氏(蒲 野)
- 藤本 傳夫氏(池 田)

条例制定

○小豆島町安全で安心なまちづくり条例
町内での個人の生命、身体又は財産に危害を及ぼす犯罪を防止し、安全で安心なまちづくりに関する基本理念を定め、町、町民、事業者及び所有者の責務を明らかにすることで、それぞれが連携して安全で安心な地域社会の実現を目指すものです。

○小豆島町みんなでまちをきれいにする条例
町、町民、事業者等が一体となった地域環境美化の促進及び美化意識の高揚を図り、もって町民の誇れるまちづくりを推進し、清潔で快適な生活環境の向上を推進するものです。

条例改正

○条例の一部改正
県下他市町の交付状況を考慮し、町民税及び固定資産税の前納報奨金を、100分の1から100分の0・5に改め、限度額を5万円に減額しました。

○職員の給与に関する条例の一部改正

補正予算

○一般会計
補正予算額は645万8千円の減額で、補正後の予算総額は77億5561万円となります。

特別会計

○介護保険事業特別会計
補正予算額は6万円の増額で、補正後の予算総額は13億2958万7千円となります。

工事請負契約

工事名
内海中学校校舎建設機械設備工事
契約金額
1億1970万円
契約相手
三喜工事株式会社

その他の議案

○香川県後期高齢者医療広域連合の設立について

一般質問

内海ダム再開発 事業の進捗状況は



谷 清 議員

谷議員 内海ダム再開発事業の用地取得は？今だ合意が得られていない人達に対する町長の決意は。

答弁 11月末現在で92.3%を取得しました。今後も対話努力を怠りなく鋭意協議していきます。

内中体育館に 松を使つては

谷議員 内中体育館建設時に財産区有林の松を使用してはどうか。

答弁 体育館は耐火構造であり、木の使用は制限されるため、校舎にできるだけ木の使用を考えます。



草壁財産区有林の松

要約筆記者の派遣は

谷議員 10月に障害者自立支援法が本格施行され、中途失聴・難聴者の耳代わりになってくれる要約筆記者の派遣が県から町に変わったが、町としての対応は。

答弁 社会生活の困難さを抱える聴覚障害者に対する

十分な支援が補償されるよう配慮しています。

生活保護受給者の 無年金者の数は

谷議員 65歳以上の生活受給者の無年金者数と現在の国民年金の加入者数と率は。

答弁 生保受給者103名のうち、無年金者は24名、国民年金の加入者数は2474名で87.4%です。

本町の借金の実態は

谷議員 実質公債費比率の発表で本町も第2の夕張市になるのではと心配している。借金の実態はどうか。

答弁 借金残高は、一般会計の予算規模を超えて高い水準ですが、今後も計画的な財政運営に努めます。

敬老会の町長祝辞は 課長が代読を



浜口 勇 議員

浜口議員 町内各地で開催される敬老会には、町長の祝辞披露が式次第に組み込まれている。

今年、町長メッセージとして印刷された文章が届いていない会場があった。届いていた会場では、司会者が読みあげていたが、町長が出席できない会場へは、助役や各課長が手分けして参加し、町長の祝意を伝えるべきだ。

答弁 今年度の敬老会につきましては、9月9日から

- | | |
|----------|----------|
| 谷 清 議員 | 中江 正 議員 |
| 浜口 勇 議員 | 鍋谷由美 議員 |
| 森口 久士 議員 | 渡辺 慧 議員 |
| 藤本 傳夫 議員 | 新名 教男 議員 |
| 藤井 源詞 議員 | 新茶 善昭 議員 |
| 村上 久美 議員 | 森 崇 議員 |
| 安井 信之 議員 | 植松勝太郎 議員 |

【傍聴者14名】

30日までの間に町内の29カ所のうち、戸別訪問地区の3カ所を除いた26カ所で開催されましたが、土日祝日に集中しており、一番多い日は8カ所となっており、案内のあった4カ所の敬老会には、時間を繰り合わせ出席しました。

来年度からの敬老会については、町長祝辞を課長が代読する方向で検討したいと考えています。また、自治会・老人会などの関係団体と、より一層連絡を密にして、対応していきたいと考えています。



敬老会(北地地区)

商工まつりに対する 取り組みは



森口 久士 議員

森口議員 11月3・4日に小豆島ふるさと村で開催されたまつりは、どのような企画体制、考えでしたか、反省点があると思うが、今後も含めてどのように考えているのか。

答弁 振興会を設立し、詳細内容は実行委員会で協議しました。合併後初めてですので、商工業者などが物産の販売などを通じ地場産業の振興を図り、町民の理解とふれあいを深めることを目的として開催しました。

ふるさと村で行ったので、旧池田町方式を想像していた住民は、落胆、不満をもたれたと思います。来場者の求めていたものと違っていたことが悔やまれます。

今回の結果をふまえ、場所にかかわらず、出店者が

日ごろの感謝の意をこめ、お客様に還元できるイベントであることを、振興会及び実行委員会にはかり再検討してまいります。



第1回小豆島ふるさと商工まつり

島からの文化発信「祭り」



藤本 博夫 議員

藤本議員 小豆島の「祭り」をくわしく記録にとどめ、祭りに至る苦勞や準備も紹介する。この記録を観光や小豆島紹介に活用してはどうか。

答弁 太鼓祭りは、歴史が

あり、文化財としても非常に貴重な資源であるとともに、観光資源としても重要なものであると考えています。今後も観光協議会などで、情報発信のための記録づくりを検討するようお願いいたします。

藤本議員 オリーブ百周年記念イベントに小豆島中の太鼓台を集めては。

答弁 日本人の文化、伝統としての象徴が祭りであり、太鼓の響きが、心を躍らせ感動を与えます。これに島外の観光客も大勢参加していただくことには私も



太鼓台 (池田)

同感です。太鼓台を祭り以外に参加していただくには、関係者と相談し、オリーブ百周年

庁舎の有効活用により、経費の節減を



藤井 源 詞 議員

藤井議員 合併により配置換えが行われ、内海庁舎では、事業担当部局数も従来より減ったはずだが、使用している庁舎の面積は、以前より縮小されたとは思えない。

課数の減少に合わせて、N T T から借用の施設部分をいくらかでも減らせれば、経費の節約にもなるのではないか。

答弁 N T T から借用している南館は、3階の旧議場に教育委員会が入り、2階は建設、人権対策、環境衛生の各課が使用しています。教育委員会を配置したのは、合併により各課の職員数が増加しており、旧来

の場所では職務に支障をきたすとの考えからです。N T T との賃貸契約は、各フロア単位で行っており部屋を減らすことはむづかしいと考えます。なお、N T T との賃貸料は月額42万8400円で、年額514万8000円です。今後は、今年度中に策定される「小豆島町行財政改革大綱」に基づき、組織機構の見直しなどで、職員の効率的な配置に努め、職員数の減少を進めていきたいと考えます。

実行委員会において、記念イベントとして行うかどうかの検討を十分に行ってもらう必要があります。

の場所では職務に支障をきたすとの考えからです。

N T T との賃貸契約は、各フロア単位で行っており部屋を減らすことはむづかしいと考えます。なお、N T T との賃貸料は月額42万8400円で、年額514万8000円です。

今後は、今年度中に策定される「小豆島町行財政改革大綱」に基づき、組織機構の見直しなどで、職員の効率的な配置に努め、職員数の減少を進めていきたいと考えます。



内海庁舎南館

財政破綻を招く内海ダム再開発は白紙に



村上 久美 議員

村上議員 新内海ダム建設が「ダム工事の談合リスト」にあることが判明。なぜ15万トン計画から106万トン計画になったのか。むだなダムより住民福祉・医療の拡充と生活密着型事業が必要。内海ダム再開発は白紙に戻すことを求める。

答弁 15万トンダム計画は調査、計画をしていた県もまったく知らない、町も同様です。洪水調整容量58万トン、利水容量33万5千トン、堆砂容量14万5千トン

で総貯水量106万トンです。悲惨な洪水災害を過去に幾度となく経験した多くの住民は、災害に脅かされない安全で安心のできる「内海ダム再開発事業」の早期完了を待ち望んでいます。で、みなさまの理解を得ながら、鋭意、事業推進に努めます。

で総貯水量106万トンです。

悲惨な洪水災害を過去に幾度となく経験した多くの住民は、災害に脅かされない安全で安心のできる「内海ダム再開発事業」の早期完了を待ち望んでいます。で、みなさまの理解を得ながら、鋭意、事業推進に努めます。



内海ダム

小規模作業所へ財政支援を

村上議員 障害者自立支援法施行のもと、県は来年度から小規模作業所の補助金を廃止する。町に今までの支援助を求めらるが。

答弁 本町は、現在国で進めている見直し案「障害者自立支援法の円滑な運用のための措置として利用者負担の軽減、新たなサービスへの移行のための措置」な

どの行方を見ながら、利用者や保護者などの意向もふまえて、法に沿ったよりよい

合併後の住民サービスの問題点は



安井 信之 議員

安井議員 合併後、住民からの苦情でどのような事例があり、どのように対処したのか。

運営方法を検討協議していただきます。

答弁 合併後の住民サービスについてはいろいろな意見がありますが、時代の要請にこたえるべく進めてきました。全てを把握していませんが、施設使用料の減免の件、分庁舎方式の職員配置などであろうかと存じます。

合併協議での基本方針の考え方は

安井議員 合併の基本方針の中に3町合併をにらんだ庁舎の位置とあったが、その考え方は今も存在するの

答弁 島は一つの共通認識を持ちながら現時点では、本町の行政基盤と財政基盤の強化に傾注する考えです。庁舎の位置に関する点については、島が一つの自治体となる場合は、旧3町の真ん中の池田地区が適地との考えに変わりはありません。

小豆島観光協会の補助金は

安井議員 小豆島観光協会が小豆島町の考えが、会の中で生かされていないとの報告があったが、今どのような状況か。

答弁 小豆島観光協会の役員は2年ごとでの持ち回りです。土庄町が担当している会長、専務理事より職員2名の退職、事務所の移転・スタッフ採用についても相談がなく、皆さんに心配をかけた。オリーブ百周年をはじめ

連携して行う事業もありますので、今後十分に意思疎通を図りたいと考えています。



小豆島観光協会（2階）

池田小学校の床面沈下の対応は



中江 正 議員

中江議員 池田小学校の床面の沈下は、その後修復されたのか。今回は特に床面がひどく、平衡感覚がないほどになっていた。調査をされているが、原因は何だったのか。

答弁 校舎の傾きはなく、床面の沈下だけでした。この対策として、床コンクリ

ート下に地盤改良材を注入して、地盤をしっかりとしたものにしたうえで、表面の不陸を修正することにしました。

オリーブ百周年で観光の活性化を

中江議員 観光の活性化をめざして観光客誘致でキャンペーンなどの計画は、近年の観光客の推移はどうか。公共交通の確保は図られているのか、観光地の発信はどのように考えているのか。

答弁 島全体の観光客数は110万人から120万人の間を推移し、ここ3年間ではやや減少傾向です。島内アクセスの改善や陸上交通と海上交通の連携は「観光小豆島」にとって重要な課題と認識しており、準備委員会にも公共交通関係者も参画いただいています。

多重債務者救済を行政で



錦谷 真由美 議員

錦谷議員 多重債務者は全国で200万人を超え、自殺や犯罪、税金などの滞納の原因になっている。

住民の生活の安全確保・多額の金銭の町外流出予防・地域経済への貢献ができるとして、相談に取り組

む奄美市などでは、過払い金返還などの債務整理で、滞納が解消されている。本町でも相談窓口を設置し、滞納状況を一元管理し生活再建の相談を行うべきだ。

答弁 政府が多重債務相談窓口を全市町村に設置する方針との報道がありました。専門的な知識が要求されると思いますし、疑問点もあるため、国、県の動向を見極め対応してまいります。

子どものいのちを守るために力をあわせよう

錦谷議員 いじめによる自殺という胸が痛む事件が続発している。町内の実態と取り組みはどうか。

答弁 臨時の校長・園長・所長会を開催し、いじめの早期発見・早期対応に努めています。いじめの問題を隠さず、学校・教育委員会と家庭・地域が連携して対処していくべきものとして、取り組んでいるところです。各学校でも、アンケートや教育相談など、全職員で取り組んでいます。



オリーブナビ小豆島（道の駅）

B&G運動公園の 公衆トイレを水洗に

鍋谷議員 内海総合運動公園の公衆トイレを水洗にしては。

答弁 財政状況も考えながら、緊急性の高い施設から順次改修したいと考えており、運動公園全体の整備の中で検討します。



利用者の多いトイレ

備していくために多くの経費が必要です。優遇措置として、保育所・幼稚園・小中学校・高校については減免しています。町内の方には、受益者としてご負担いただきたいと思います。

映画村を町民に無料開放を 開村20周年行事は



渡辺 慧 議員

と申す。また、開村20周年記念行事の計画や島外への宣伝は。

答弁 長年維持管理に努めていますし、今後も保全整

渡辺議員 町民のなかには島外から友人、知人や親せきなどが訪れ、その時には映画村を案内しています。入材料は、案内する側が負担している場合がほとんどであり、回数も重なれば出費も多くなる。島外の人たちに宣伝をしていることでもあり、協力をしている意味でも町内の人たちには無料で開放し、より身近に親しんでもらうことも大事か



せんせ あそぼ (映画村)

星城・安田・苗羽各小学校は存続を



新名 教 男 議員

り、将来の統合は避けられないものと考えます。

内海池田中学校は 統合を

新名議員 池田中学校生徒数は平成28年に90名、内海中学校は231名となる。

中学校の教育課程の内容を考えると統合による学校運営こそ最適と考えるが、町長・教育長の意向を聞きたい。

答弁 内海・池田両中学校の統合は、現在のところ白紙です。

平成21年度以降の学校再編整備計画作りを調査研究する組織を立ち上げます。学校は学習するだけの場で

災害危機管理のすすめ



新茶 善 昭 議員

新茶議員 一昨年夏の高潮は記憶に新しく、近年の高潮

位の高さを見るにつけ、町民は高潮の再来を危惧している。現在の町内放送は、大変聞き取りにくい場所がある。緊急時の情報伝達手段として、個別受信方式の導入を検討されているが、進捗状況について伺いたい。

答弁 防災行政無線を整備するための基本計画を策定中です。デジタル方式での無線整備を計画しており、固定系は、現在の屋外子局方式は引き継ぎ「個別受信機」を新たに各家庭や公共施設などへ設置すべく計画しています。



改築される内海中学校

南海地震の 防災対策は

新茶議員 この度、県内全市町が防災対策推進地域に指定された。危機管理は、事前対策が重要と思う。香川県防災局防災指導監の乃田俊信先生の講演で、自助・共助・公助について話された。
今後、どのように取り組むのか伺いたい。

答弁 本町は、昨年4月1日に推進地域の指定を受け「地震防災対策推進計画」の作成が義務づけられており、8月に地域防災計画を作成しました。町民と町が、自助・共助・公助の理念のもとに協働して防災対策を行うことで、被害を最小限にとどめることができると考えています。

新町建設「総合計画」は



森 崇 議員

森議員 議員の声はいつ聞くのか。重点事業で高潮対策の「地域特有の災害の原因調査（災害基本法第42条）」は行ったのか。特例債を、できるだけ使わない方針ではないのか。

答弁 計画策定の節目で、ご意見を聞く予定です。高潮の原因調査は、個人

の配水管までの調査はしていませんが、県のアクションプログラム策定時に行っています。
特例債を抑制する指導はないが、特例債ありきで事業を実施すべきでないと考えています。

生活保護の問題は

森議員 憲法第25条が「無い」に等しい実態だ。

特に被差別の中の貧困の状態を実態調査する考えはないか。

答弁 生活保護法では、最低限度の生活の保障と自立を求めています。保護の実態は昨年比に比べ4%増です。
生活保護は申請主義ですので、窓口で実情を聞きま

航路の安定確保は 道路特定財源の適用で

森議員 道路特定財源を、海の道に適用する要望をすべきだ。島国にとって船は道だ。

答弁 道路特定財源は現在国で検討されており、鋭意研究を進めてまいります。

地域社会と地元商店の 役割について

森議員 このままでは地元商店はやっていけなくなる。今まで以上に商工会との対話が必要ではないか。最後に困るのは消費者だ。

答弁 地元商店は大型店やコンビニの進出、後継者問題など厳しい中、商品券などで地域に貢献されています。

未婚男女の対策こそ今一番必要ではないか

20代で748人、30代604人、40代341人、これらの数字が町の将来の鍵を握っているといっても過

言ではなく、真の対策を今取る必要があると思うがいかがか。
答弁 平成17年国勢調査では、町内の未婚率は30歳代で29.6%、40歳代でも17.7%です。なかでも男性の未婚率が高く、30歳代で38.4%となっており、憂慮すべき状態です。女性の社会進出や趣味の多様化、サークル活動など男女の出会いの場は増加しており、出会いの場は自ら作れるはずで



植松勝太郎 議員

植松議員 昨年の国勢調査で、我が町では多くの男女が、未婚者であることがわかった。困をあげて、高齢者、少子化対策を打ち出しているが、高齢者社会はいたし方ないしろ、少子化対策は、子どもを何人生むかというよりも、我が町ではまず、男女の出会いの場所作りから始める必要があると思うがいかがか。



自治消防団（共助）の活動（神通西郷）



海の道の安定確保を



男女の出会いの場は♡

委員会活動報告

(議会の閉会中に、主要な案件などを調査・審議したものです)

常任委員会

総務

10月4日委員会を開催しました。郵便局長より現状説明を受けました。

○「集配局の廃止再編計画に反対する意見書」について

集配局の廃止再編計画が実施されても、集配業務、人員配置等サービスの低下につながるまいこと、意見書の提出については、見送ることに決定しました。

○「非核小豆島町宣言を求める要請書」について

田内海町・池田町議会で、それぞれ平和の町宣言決議をしていた。小豆島町議会においてもそれらを引き継ぎ、全会一致で提出することに決定しました。

○財政指標について

企画財政課から内容説明を受け、各委員より質疑、意見を求めました。

問 実質公債費比率をみると、内海病院に繰り出す金額が大きく影響しているように感じるが、病院改築の償還負担はどれくらいか。

答 内海病院の改築に係る一般会計の償還負担は、年間に1億7千200万円、これが当分の間継続します。

問 財政力指数は0.35で土庄町に比べ小豆島町の方が低い。一方、自主財源比率は41.7%で小豆島町が上にあるが、逆転する数字の基準はどこにあるのか。

答 財政力指数は田内海町、旧池田町を加重平均して求めた率になっていま

住民の生活に欠かせない郵便局

す。合併した場合の交付税の算定は旧2町それぞれが存続するものとして算定するので、分母である基準財政需要額が多くなり、結果として財政力指数が落ちることになります。

問 新型交付税は今後どうなっていくのか。

答 小さな自治体は経常的経費で1人当たりの単価が高く設定されていますが、この部分も新型交付税の対象となりますと、人口、面積の小さい自治体ほど影響が大きくなり、極端に言えば何億円単位の減額も予想

平和の町小豆島町宣言決議

世界の恒久平和を守り、美しく豊かな地球を後世に引き継いでいくことは、人類共通の願いである。

しかし、今なお世界では地域紛争やテロの勃発など、人間の生命の尊厳を踏みにじる行為が繰り返される中で、核の小型化や拡散が進み、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

わが国は、世界唯一の核被爆国であり、人類を破滅に導く核兵器の廃絶と平和の尊さを訴え、世界の恒久平和の実現を希求することは、すべての町民の願いである。

私たちは、平和憲法の精神にのっとり、戦争の悲惨さを広く町民に知らしめ、「非核三原則」を将来ともに遵守し、核兵器の廃絶を全世界に訴え、ここに小豆島町議会は「平和の町 小豆島町」の宣言を行うものである。

平成18年12月22日提出
香川県小豆郡 小豆島町議会

建設経済

11月13日委員会を開催しました。

○「小豆島町発注建築物工事における建設（建築物本体）工事と電機・給排水・空調等設備工事の分離発注について」の嘆願書について

町が発注する建築物工事の場合、可能な範囲で分離発注に努めるようお願いをした。

○「現職関係者の町公事業に対する請負契約対象者除外に関する決議」について

地方自治法で問題はないので、今、該当する議員がいないということであれば、あえて決議する必要はないとのこと、起立多数で、12月定例会に提出しないことに決定しました。

教育民生

平成18年11月17日委員会を開催しました。

◎地域密着型サービスについて

問 島内で利用可能な事業者は限られてくると思うが、選定にどれだけ時間がかかるのか。

答 この事業に参画できるのは、法人であることが要件となっております。小豆島圏内の既存業者は3業者であります。選定にあつては実績等を加味し、参画してすぐに撤退するような事態が起きないように、慎重に判断して取り組む必要があります。

問 老人保健施設、特別養護老人ホーム等の経営が苦しくなることについて、どういうところを問題視すればよいのか。

答 住民の実態を把握しなければならぬと思ひますが、介護医療制度について負担が増えるのは事実です。支援センターの状況なり、施設等の動きを把握しながら進めていきます。

まとめとして、認定主は増えているが、サービスは

低下している。制度改正による利用者の動向調査を行い、適切な事業を実施したい。

◎後期高齢者医療制度について

問 大きい規模にして財政負担の軽減を図るため制度を創設するようですが、その後における経費のシミュレーションは。

答 県下全市町になると大きな市はメリットがある。小豆島町にはありません。

このほか、8市9町の被保険者数、派遣職員の勤務先、保険料に未納があつた場合の処置などについて意見がありました。

まとめとして、平成20年度からの事業となるが、準備期間中に問題点の改善を図り、スムーズに施行できるように努力されたい。

◎緊急通報装置貸与事業について

問 電話回線はないが携帯電話を持っていない者の扱いはどうか。

答 現在引いていなくても、電話回線を引くことに支障がなければ構いません。

問 貸与事業について、池

田・内海地区間でサービスに差異がある中、国等の補助がなくなる。今後どういった計画で進めるのか。

答 新町では池田地区のセンター方式を進めていきます。補助金がなくなれば町単独事業で実施していきます。

問 業務委託を徳島県のシ

特別委員会

交通問題

11月6日委員会を開催しました。小豆島航路連絡協議会秋村会長より現状説明を受けました。

◎海上交通問題について

問 高松航路の夜間便について、小豆島振興協議会でよく言われているが、内海・四国・国際フェリーの3社が連携を取り前向きに検討すれば、答えが出てくるのでは。

答 日の出、日没の生活習慣が確立されている島で、夜中に人は動きません。また、船は大型化してお

りモスと契約しているが、県内にはないのか。

答 香川県にはありません。現業者は機材が古くなれば順次、新しいものに取り替えてくれます。

まとめとして、内海地区で新町方式への移行がうまくいっていないと考えるので、早急に対応されたい。

特別委員会

交通問題

り燃料費もそれだけ多くあります。行政が何とかしなければならぬという思いがあれば、夜間の問題について将来に向けて話が進められることもあります。

問 夜間便については、航路維持法というのを国会に求めるなど、基本的なところを直さないと難しいように思う。規制緩和の問題と航路維持法的な発想を考えるとほしい。

答 小豆島航路はよくがんばっており、一日92便というのは恵まれているので、まずこれを確保することが先決だと思います。

問 坂手〜明石、坂手〜神戸間にフェリーを運航させ

る話が出ていたが、採算は取れるのか。

答 取れません。坂手航路がこれだけ忘れられているのでは、取り戻すのは難しいです。明石は500トン程度の船しか入れないし、福田航路と競争になりま

す。また、神戸は時間がかり過ぎます。

問 赤穂への運航問題が以前にあつたと思うが、どうなっているのか。

答 以前は、姫路を止めて赤穂へと言う話だったが、その後は何も言ってきません。

問 坂手〜阪神航路は小豆島町の大きな問題である。

町長の考えを伺いたい。

答 知事との政談会で国道436号線は海上を含めた道路であると訴えました。坂手航路は行政としても連携して取り組みます。

浜口議員在職35年

総務大臣から感謝状



昨年10月19日東京麹町会館において、総務大臣から感謝状が送られた。浜口氏は地方議員として35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功があったものである。

議会日誌

11月

- 1 内海病院開院記念式典
- 3~4 第1回小豆島町ふるさと商工まつり〔小豆島ふるさと村〕
- 4 小豆島町戦没者追悼式 〔内海地区〕
- 6 交通問題特別委員会（海上交通問題について）
- 8 オリーブナビ小豆島オープニングセレモニー
- ◇ 道路整備促進香川県総決起大会 〔高松市〕
- 10 香川県広報発行町議会連絡協議会先進地研修〔兵庫県猪名川町〕
- 13 議会運営委員会（第3回臨時会の運営）
- ◇ 第3回臨時会
- ◇ 建設経済常任委員会（決議及び嘆願書の取り扱いについて）
- 17 教育民生常任委員会（後期高齢者医療制度についてほか）
- 18~19 第32回茨木市農業祭 〔大阪府茨木市〕
- 24 第1回小豆島町社会福祉大会
- 21~23 第50回全国町村議会議長全国大会 〔東京都〕

12月

- 5~6 内海ダム再開発事業陳情 〔東京都〕
- 7 香川県町村議会議長会（役員会並びに県への要望） 〔高松市〕
- 8 小豆郡町議会議長会 〔土庄町〕
- 12 議会運営委員会（第3回定例会の運営）
- ◇ 議員懇談会（常任委員会の運営について）
- 19 第3回定例会（第1日目）
- ◇ 議会広報編集委員会
- 20 総務常任委員会（小豆島町安全で安心なまちづくり条例について）
- ◇ 教育民生常任委員会（小豆島町みんなでまちをきれいにする条例について）
- 22 第3回定例会（第2日目）
- ◇ 議会広報編集委員会
- 25 議会広報編集委員会
- 26 小豆地区広域行政事務組合議会 〔土庄町〕

1月

- 7 小豆島町消防団出初式 〔池田中学校〕
- ◇ 小豆島町成人式 〔サン・オリーブ〕
- 9 議会広報編集委員会
- 12 議会広報編集委員会

住民の声



『寝言でも道は出来た』

小豆島町自治連合会代議員 大森 喜代治（田浦）

私は、昭和17年15歳4カ月で海軍特年兵として、3カ年余り厳しい教育を受け、終戦後復員して22歳で青年団長になりました。忘れもしない昭和24年12月23日の夜でした。私達青年団で地区の皆さんに集まって頂いて弁論大会を開き、そこで私は、内海湾側に

道をつけて桜の木10000本植えてバスを通らせると言ったら、当時の役員さんの1人が「寝言は布団を被って言え」とやじられました。私はそのやじに負けず地区の皆さんに道の必要を説いて廻りました。地区の皆さんの協力を得て、役員の方も協力して頑張ってお下さり、特に故大町県議のおかげは大きく、山主の方には毎

日役員がお願いに参り全部無償でご寄付して頂いたお陰で、昭和33年の私の誕生日に開通式を行いました。一番お世話になった大町さんが、開通式に入院中で欠席されました。私に下さった手紙の中で「どんな困難な事でも力を結集して努力さえすれば、大抵の仕事が出来るとのだと、この道路が証明してくれた」と書いて

てありました。昨年の池田・内海の合併で困難な事案が出て来ると思いますが、私の寝言でも皆さんの協力と努力で、年間25万人余の観光客が来て下さります。お互いに我慢し協力して事に当たれば、皆さんが望んでおられる「小豆島町」になると私は思います。頑張りますよ。

編集後記

町民のみなさん、健やかに新年を迎えられましたでしょうか。昨年3月の池田内海の2町合併により、誕生した小豆島町もまもなく1年を迎えます。

しかし、残念ながら合併後の町政の評判はあまりよくないようです。

そのうえ、国の政治も庶民には冷たく、増税や福祉の後退など、不安がいっぱいです。年末には、「教育基本法改正」が採決されました。さらに「憲法改正」もいわれています。平和でなければ、暮らしも守れません。

12月議会では、旧町の決議を引継ぎ、「平和の町小豆島町宣言」を全会一致で決議しました。

町の主人公である町民のみなさんが、安心して暮らせる小豆島町をつくるため、私たち議員もみなさんの声を聞き、町政に届け、全力でがんばってまいります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

鍋谷 真由美記